

# Yell ～絆を深めて Keep Smile～

第25号 令和2年6月24日(水)

## 特集：今、この一瞬にありがとう。



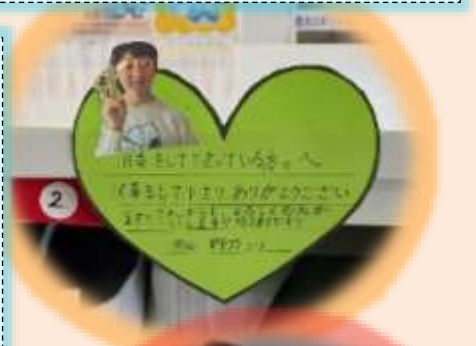
それは、一人の6年生の子どもの日記から生まれたプロジェクトだそうです。「感謝の気持ちを伝えたいです。ありがとうのカードを作りませんか。」

こうして、毎日消毒をしてくださる方に対してのお礼の気持ちを伝えることにしました。

廊下や階段、下足箱など、ふだん目につかないようなところを見つけては、自分の顔写真と共にメッセージを伝えています。

この時期だからこそできる取組をしよう。

子ども達がポジティブに発送し、活動できるように、担任の先生が常に声をかけ、励ましているのが手に取るように伝わってきます。



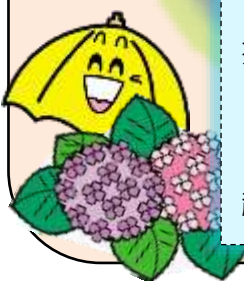
「まかぬ種は生えぬ。」

担任の先生方は、常に子どもたちのためになることを第一に考えています。

「それ、いいですね。5年生もしてみます。」

この取組を見て、5年生の先生もおっしゃっていました。

黒崎中央小学校では、職員がポジティブに考えることで、この難局を乗り越えていきたいと考えています。



# 特集：40分を効率よく使った学習を！



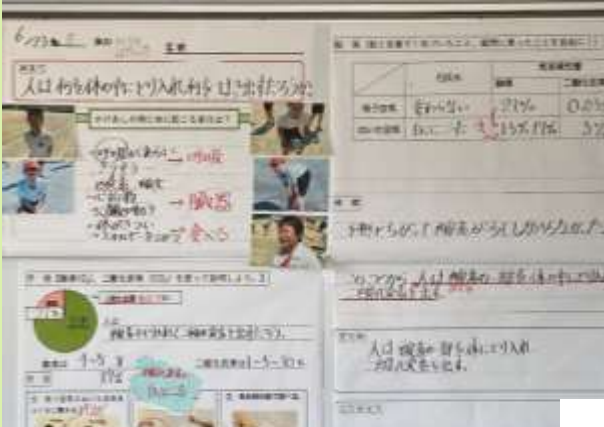
体の中はどうなっているのかな？たくさん空気が必要なんじゃないかな？

子どもたちが学校に戻ってきて、数日が経ちました。今日からは給食も始まります。今、私たちは40分で学習を組み立て、学ぶことができるように工夫しています。そこで大切にしているのが「出会い」です。



例えば理科であれば、導入段階で、感動したり、関心を高めたりする教材を用意します。次に、集中して書く時間を与えます。いつもよりも緩急をつける学習形態を提供することで、短時間を有効に使って学習をすすめることができます。

さらに、学習の途中で実験をしたり、新たな課題に挑戦したりしながら、学ぶ意欲を高め、学習の足跡をノートにまとめます。



「学びに向かう力・人間性等の涵養」と新しい学習方式では難しい言葉が使われています。

自分で興味をもち、新たな課題を見つけ、学びを深めようとする姿。このような状況だからこそ、逆転の発想で新たに学ぶ環境を整えていきたいと思います。

